

実践で学ぶ！ 生産計画策定の進め方

広島校

生産管理

[中小企業大学校広島校開催]

研修のねらい

顧客ニーズの変化により受注の多品種化と短納期化が進み、生産現場では生産計画の複雑化が生じています。また、生産管理の基本である5Sを遂行するにも、事前の資材や工具の準備など生産計画の活用は不可欠のものとなっています。

この研修では、生産計画の重要性と広範な活用範囲に鑑み、その策定の仕方と統制の進め方を学びます。また、インターバルを利用して自社の生産計画を策定し、それをグループワークで発表、協議することで生産計画に関する理解を深めます。また、講師との個別指導では作成された生産計画の課題と解決策を明らかにすることにより、計画のブラッシュアップを図ります。

研修のポイント

- ✓ 生産管理における生産計画の位置付けを明確にし、生産計画の重要性を学びます。
- ✓ 生産計画の策定の仕方と統制の進め方を学びます。
- ✓ 講師の個別指導を基に、自社の生産計画の問題点と改善策の検討をし、ブラッシュアップを図ります。

研修期間

2023年 5/23(火)~24(水)
6/22(木)~23(金)

(2日間×2回(全4日間)、26時間)

対象者

経営幹部・製造部門の
管理者等

定員 20名

受講料 36,000円(税込)

会場

中小企業大学校 広島校

〒733-0834

広島市西区草津新町1-21-5

TEL 082-278-4955



受講者の声

・学ぶだけでなく、今後どう活かすかを考えながら学ぶことができ、会社に戻っても実践したい。

月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
5/23 火	8:50~9:00	開講式・オリエンテーション		大文総合技術 代表 仲田 文猛 (中小企業基盤整備 機構実務支援 アドバイザー)
	9:00~12:00	生産計画の意義、目的と計画を策定する際の留意点と押さえておくべきポイント	生産管理における生産計画の位置付けを明確にし、生産計画の重要性について学びます。 ・ 生産計画の意義と目的 ・ 仕事の基本GPDCAの回し方 ・ 生産管理における生産計画の位置付け	
	13:00~17:00		生産計画を策定する際の留意点と押さえておくべきポイントについて学びます。 ・ 生産計画の良さはどの様に評価するか【演習】 ・ 小日程計画等の策定方法 ・ 生産計画を策定する際の留意点押さえておくべきポイント	
	17:15~18:30	受講者交流会(※1)		
5/24 水	9:00~12:00	生産計画の策定と統制の進め方	生産計画の正しい立て方を学ぶとともに、自社の過去の生産計画から問題点を抽出し、解決策を導く実践的な演習を行うことにより、計画を統制する手法を習得していただきます。また、生産性向上(ムリ・ムダ・ムラの最小化)の仕組みについて学びます。 ・ 生産計画の立て方(大日程、中日程、小日程の立て方) ・ 自社の過去の生産計画から問題点を抽出と解決策の提案 ・ 適正な製品・在庫管理と梱卸 ・ リードタイムの短縮 ・ 標準時間の求め方 ・ 生産計画と実績の差異分析 ・ 生産性改善(ムリ・ムダ・ムラ)削減、段取り時間短縮 ・ 自職場生産計画の問題点と解決策【演習】	
	13:00~16:00			

インターバルの課題 自社の生産計画(中・小日程計画)の策定と問題点の洗い出し等を行っていただきます。

月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
6/22 木	9:00~12:00	自社の生産計画の策定と見直し	インターバル中に策定した自社の生産計画(中日程、小日程)と問題点と改善策の検討を行います。 ・ 受講生から生産計画の現状の問題点、改善案を発表し、質疑応答することにより問題点が真因であったかを協議 ・ 個別指導の実施	NAO中小企業 診断士事務所 代表 佐々木 尚樹 中小企業診断士井上貢 代表 井上 貢
	13:00~17:00			
6/23 金	9:00~12:00	自社の生産計画改善と発表会	第3日目の研修の結果を踏まえ、生産計画の改善が真因に基づくものかを検討し、生産計画を策定します。 ・ 受講生が生産計画(中日程、小日程)の改善を実施した時の問題点と対応策を個別指導する。 ・ 受講生が、生産計画(中日程、小日程)の改善内容を発表し、質疑応答する。	(前場) 仲田 文猛
	13:00~16:00	生産統制の仕方とポイント	生産統制の仕方とポイントを学びます。 ・ 生産性の改善(ムリ・ムダ・ムラの削減、段取り時間短縮) ・ 新人作業員への対応方法 ・ 作業者のスキルに差がある場合の対応方法 ・ 突発の注文への対応方法	
	16:00~16:10	終講式	修了証書の交付	

※1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講者交流会は当分の間中止いたします。開催する場合は改めてご案内いたします。
※2 カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



大文総合技術 代表
仲田 文猛(なかた ふみたけ)

1981年、熊本大学工学部卒業後、マツダ(株)へ入社。広島本社工場製造部車両組立工場にて従事。1987年、タイ国SMMIの製造・品質保証・検査部長を担当。その後、車体組立工場マネージャー、車両組立工場マネージャー、工務技術マネージャーを担当。2007年中国南京の長安・フォード・マツダへプロジェクトマネージャーとして赴任。2013年経営コンサルタントとして独立、現在に至る。

NAO中小企業診断士事務所 代表
佐々木 尚樹(ささき なおき)

(略歴) 大学卒業後、大手メーカーにて生産技術開発、VA/VE、J-ABC(取引先製造現場改善)活動等に従事した後、2016年に独立開業。(公職等) 中小企業診断士、当校の「工場管理者養成コース」講師 他

中小企業診断士井上貢 代表
井上 貢(いのうえ みつぎ)

(略歴) マツダ株式会社にて、生産管理、生産技術、生産企画、品質管理に従事(公職等) 中小機構中国本部のチーフアドバイザーとして経営支援活動に従事

●お申込み方法

2023年度開講コースから、受付は原則WEB申込みとさせていただきます。

●受講決定と受講料の納入

開講日の約1か月前から当社より貴社の事務連絡担当様あてに「受講受入決定通知書」「受講料振込用紙」等を送付いたします。

受講料は記載された指定期日までにお振込みください。

※振込手数料はご負担ください。

※納入後の受講料は、キャンセルされる場合でも一部又は全額を申し受けますので、予めご了承ください。

●校内宿泊施設(拓心療)のご案内

宿泊施設を併設しておりますので、ご希望の方はWEB申込み時にご入力ください。

●宿泊費: 2,300円/泊(税込み)(2023年1月1日現在)※入寮時にフロントにて現金でお支払いください。

●朝食・昼食・夕食については、校内の食堂(有料)をご利用いただけます。

●受講者交流会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しております。

再開する場合は、受講者の皆さまに改めてご案内いたします。

●中小企業大学校広島校への交通アクセス

詳細地図

広域地図



《公共交通機関をご利用の場合》

●広島電鉄宮島線「草津駅」下車 徒歩約12分
「JR西広島駅」「JR新井口駅」で宮島線に乗り換え

《市内バスをご利用の場合》

●広島バス25番・50番「草津町」下車 徒歩約10分
●アルパーク発LECT行きシャトルバス「LECT」下車 徒歩約6分

《お車の場合: 69台駐車可能(無料)》

●広島高速3号線商工センター出入口から約1分
●山陽自動車道からは、商工センター方面へ
(五日市ICから約15分、廿日市ICから約20分)

《タクシーをご利用の場合》

●草津新町の中小企業大学校までとご指示ください。

WEB申込みの方法 (2023年度開設コースから、受付は原則WEB申込みとさせていただきます。)

こんなメリットがあります!

- 書類記入が不要
- 初回申込みの際、WEB企業IDをご登録いただくと次回ログインから会社情報などが自動入力
→ 初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方 をご覧ください
- 申込みされた履歴が閲覧可能 (コース・受講者情報など)



- 1 ①広島校のトップページにある「WEB申込みへ」をクリックし、開いた画面の「WEB申込み」をクリックします
(<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/>)

広島校トップページ



初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方

WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に!ぜひ、この機会にご登録ください。

- (1) 「WEB企業IDでログイン」部分は入力せず、「コース名」から順にご入力ください。
- (2) 「WEB企業IDの登録」選択部分で「可」をご選択ください。
(企業IDの登録はせず、受講申込みのみをされる場合は「否」を選択)

※お申込み完了後、ご登録されたE-mail宛てに「お申込み受付の確認メール」が送信されますので、内容をご確認のうえ、WEB企業IDのパスワード設定をお願いいたします。

- ②各研修画面の「Web申込み」からも申込み画面に遷移します

各研修画面



- 2 お申込み情報を入力後、「確認画面へ」をクリックし、内容をご確認いただき、正しければ「申込み実行」をクリックします

- 3 申込み処理完了後、確認メールが送信されます
(メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください)

申込みに関するお問い合わせはこちらから

— 2023年4月から受講申込み受付センターが新たに開設 —

jm-kenshu@smrj.go.jp